

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



ひつじ

羊かいになった

おうじ

王子さま



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: M. Maillot; Lazarus

かいさくしゃ

改作者: E. Frischbutter; Sarah S.

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

しゅつぱんしゃ

出版社: Bible for Children

www.M1914.org

©2010 Bible for Children, Inc.

きよか

たにん

う

かぎ

はなし

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、

また

きよか

又はプリントは、許可されています。



ひ
ある日のことです。モーセは、

じん
エジプト人がヘブラ

じん
イ人のどれいを、
ムチでなんどもたたき、
いじめてい

み
るのを見つ
けました。



モーセは、
きゅう

ファラオの宮でんで、

おうじ おお

王子として大き
くしてもらい、
またいろいろ

べんきょう

な勉強もさ
せてもらっ
ています。



でもね、
モーセもやっぱりへ
じん ひとり
ブライ人の一人です。
いじめられているへブ
ライのどれいを、
ほお
放っておくこ
とは、
できません
でした。



モーセは、ぐるりとまわりを見まわしました。

「よし、だれも見ていないな。」モーセは、
どれいをムチ打つひどい主人におそいかかりました。



そして、たたかっているうちに、モーセは、
そのエジプト人^{じん}をころしてしまいました。「さあ、
どうしよう。」モーセは、急い^{いそ}でそのエジプト人^{じん}を、
つち^{つち} なか^{なか}にうめましたよ。



つき ひ

ふたり

じん おお

次の日です。モーセは、二人のヘブライ人が大げんか

み

しているを見つけました。「けんかは、よくないよ。」

ふたり

と、モーセは二人のけんかをやめさせようとしました。

ひとり

い

すると、その一人がモーセに言ったのです。

「あなたは、
わたしをころすつも

りですか。



きのう、エジプト人^{じん}をころしたようにね。」モーセは、おそろしくなっていました。なぜって、みんなモーセがきのうエジプト人^{じん}をころしたことを、知っていたのです。そう、ファラオもね。モーセは、ここ

に^にだ^だを逃げ出さなくて はなりません。

そこで、かれはミ
デアンとよばれる^{くに}国

へ、
む
向かい

ました。



いど やす
モーセが、井戸のところで休んでいるときです。

さいし ななにん
ミデアンの祭司の七人のむすめたちが、やってきま
とう みず

したよ。お父さんのヒツジやヤギに水をあげようと、
なか みず

おけの中に水をいっ
ぱいくんでいました。



「おい！そこをのくんだ。」そこへ、ほかの羊かいが
お はら
やってきて、むすめたちを追い払おうとしました。



み
それを見たモーセは、むすめたちをかばって、
たす
助けてあげ
ました。





「あれ！おまえたち、

かえ

もう帰ったのかい。」

とう

お父さんレウエルは、

おおごえ

大声を、あげました。

「あのね、

こういうわけなの。」

わたしたちは、

たす

助けてもらっ

たのよ。」





しょうじょ
と少女たちは、
とう
お父さんにおけをせつめ
いしました。「それじゃ、
たす
おまえたちを助けてく
かた
ださった方を、
ぜひここにおつ
れしなさい。」



こうして、
モーセはここレウエルのところ
す
で住むようになりました。

レウエルは、エトロと
よ
も呼ばれていましたよ。

それからしばらく
して、モーセは、

いち
レウエルの一ばん
うえ けっこん
上のむすめと結婚
しました。



はなし

さて、話はエジプトにもどります。モーセがいなくなり、そのあとどうなったでしょう。

な

ファラオは亡くなりました。

かみ

たみ

でも、神さまの民へブライ人は、まだどれい
のままでした。



ひとびと くる

人々は苦しくて、どんなに
な

泣きさげんだことでしょう。

ひとびと

なん

人々はつらくて、何でも

かみ
「神さま、
たすけてください。」



いの
って、祈っ
たことでしょう。でもね、
かみ
神さまは、ちゃんとかれらの
いの
祈りを、

き
聞いていてくだ
さいましたよ。



かみ くる
じつは、神さまは、どれいとなって苦

じん たす
しんでいるヘブライ人を助けるため、

もち
モーセを用いようと、

けいかく
計画されていたのです。

かみ
でもモーセは、その神さま

けいかく し
の計画をまったく知
らなかつたんですけどね。



モーセがエジプトから去って、いつの
まにか40年もの時がすぎていました。

そのころ、モーセはレウエルの羊
や牛のせわをする羊かいでした。
きっとモーセは、エジプトに
いるかれの

くにひとびとじん
国の人々へブライ人が、
なつかしかったにちがいありません。



ひ

ある日、モーセは、近くにあるシ
バがあかあかしているのに、

き

気がつきました。



でも、よく見ると、火はもえているのに、シバはもえていないのです。

「おかしいなあ？」モーセは、しらべてみることにしました。



ひ ちか かみ
モーセが火に近づいていくと、神さまが、シバの
なか よ
中からモーセを呼ばれました。「モーセ!」「はい、
ここにおります。」とモーセがこたえました。

ちか
「モーセよ、ここに近づいてはならない。」



そして、「くつを、ぬぎなさい。
あなたが立っているところは、
せい とち い
聖なる土地なのだ。」と言われました。



「わたしは、あなたをファラオのところへ、
つかわそう。そして、エジプトからわたしの
たみ だ かみ
民をつれ出すのだ。」神さまは、
い
こう言われました。でもね、
モーセは、

ファラオに
あ
会いに

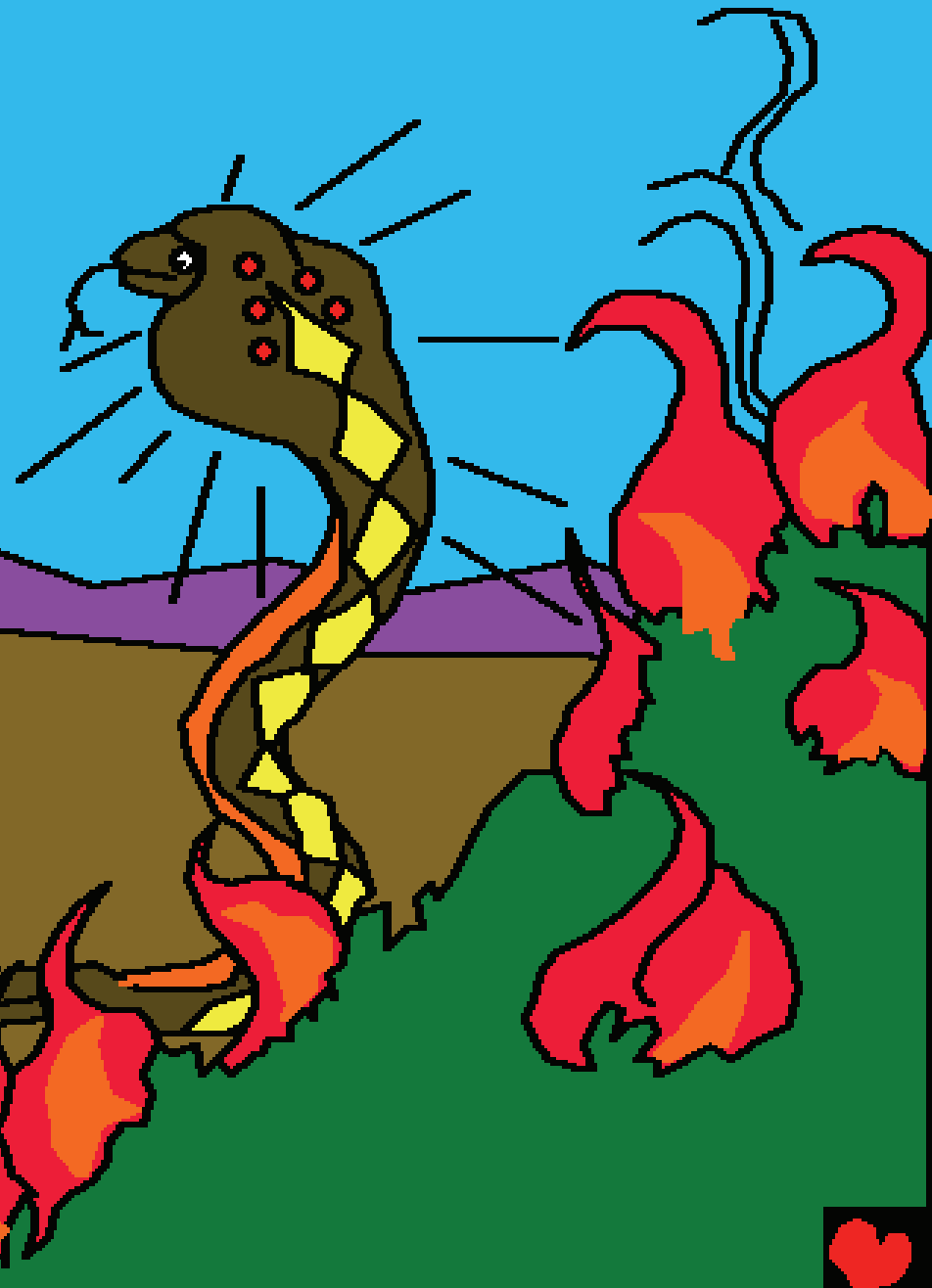
いくなんてこわく
てたまりません。



み かみ かみ
モーセのようすを見た神さまは、かれに神のす
ちから み
ばらしい力を見せられました。



かみ つえ
神さまは、モーセの杖を、
か
へびに変えられたのです。



お
つぎにモーセが、へびの尾をつかむと、あれっ、
つえ
また杖にもどってしま
いましたよ。



かみ

ひと

それから神さまは、またもう一つのしるしを、
み
見せてくださいました。



て
「モーセ、あなたの手をむねにおくのだ。」



かみ

神さまは、めいれいしました。
モーセがそのとおりにすると、
おどろいたことに、...



て ひ びょう しろ
...かれの手は皮ふ病にかかり、まっ白にな
ってしまいました。



つぎに、もういちどモーセが同じように手をおくと、
どうでしょう。かれの手は、
すっかり元どおりに、
なおっていた
のです。



それでもまだ、モーセはエジプトへ出かけるのを、

しぶっていました。「神さま、わたしは、

人にうまく話せないのです。」神さまは、

とうとう怒って、こう言われました。「モーセ、

あなたの兄、アロンを用いよう。

あなたが話すことばを、

たす
かれに助けてもらおうがよい。」



かえ

そこで、モーセはエトロのところへ帰り、
に荷づくりをしてエジプトに向
むかいましたよ。



かみ やま にい
神さまは、モーセが山でかれの兄さんアロンに、
あ
会えるようにしていただきました。

にい
モーセは、兄さんアロンに、

かみ かんが
神さまが考えてくださって

けいかく
いる計画について、

はな
すべて話しました。



それはね、エジプト人から、

どれいのへブライ人たちみんなを、

自由にしてあげるというものでした。モーセとアロン、

二人はいっしょに、

へブライ人のリーダー

のところへ行き、

神さまが、計画された

ことを伝えました。



ちょうろう

また、モーセはヘブライの長老たち^みにすばらしいしる

しを見せました。それでみんなは、

神さまがヘブライの人々^{かみ}を^{ひとびと}

助けよう^{たす}とされていることが、
よくわかりました。



かみ

そこで、みんないっしょに、「神さま、
ありがとうございます。」って、

あたま さ れいはい

ふかく頭を下げて礼拝
しました。



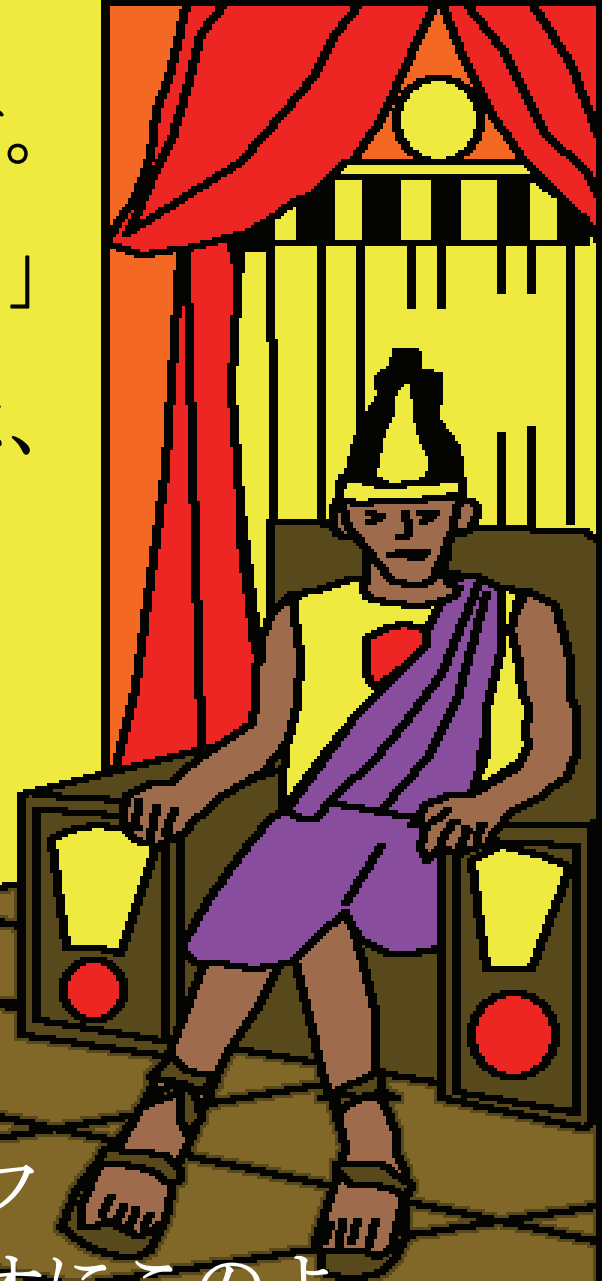
ゆうき

さあ、それから勇気をだして、モーセ
とアロンはファラオのところに行きま
したよ。



おう かみ い
「王さま、神さまが、言われています。
かみ たみ じゆう
神の民を 自由にせよと。」

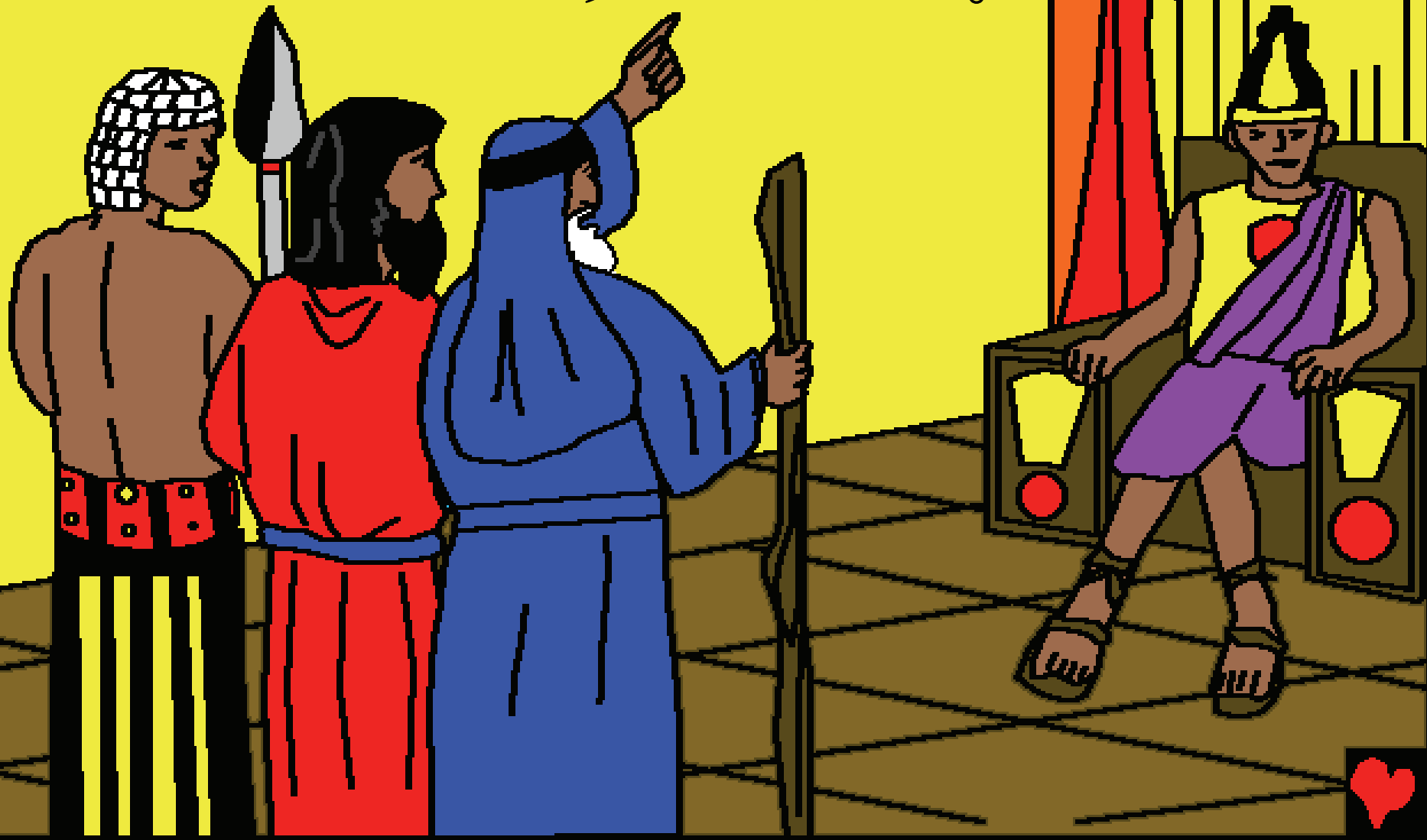
ふたり
二人は、



エジ
プト
おう
の王フ
アラオにこのよ
うにつたえました。



「わたしは、イスラエルをここから去
らせるつもりはない。」ファラオは、
こうこたえました。



かみ い
ファラオは、神さまの言われているこ
き
とを、まったく聞こうとはしなかつ
たのです。



ひつじ

おうじ

羊 かいになった王子さま

かみ

み

せいしょ

しる

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しゅつ

き

しょう

しょう

出エジプト記 2 章 - 5 章

み

ひら

ひかり

あた

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん

詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに
かみ かみ
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを
おも
しってほしいと、思っています。

かみ わたし
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい
かみ つみ つみ
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の
し かみ あい
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい
ひとり こ よ おく
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って
つみ じゅうじかじょう な
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ
てんごく
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい
しん
えへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください
いま ところ き なか
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に
す い
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生
きるができますよ。



もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし
て生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

